

# きゅうしゅう

No.38



熊本復興「飛翔祭」写真コンテスト最優秀作品(熊本地方協力本部主催)  
写真タイトル:「築城(ついき)から築城(ちくじょう)応援」

撮影者:松浦 寛さま

## 目次 CONTENTS

1. 部隊紹介  
陸上自衛隊 小倉駐屯地
2. 自治体紹介～福岡県北九州市～
3. 業務紹介 総務部契約課
4. インフォメーション

(表紙について)

熊本復興「飛翔祭」は、熊本地震からの復興の願いを込めて、熊本市などの主催により4月23日に行われたものです。  
当日は、航空自衛隊の協力により、ブルーインパルス の 展 示 飛 行 が 行 わ れ ま し た。

九州防衛局 Kyushu Defense Bureau



<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

編集・発行

九州防衛局 総務部

福岡市博多区博多駅東2丁目10-7 福岡第2合同庁舎

TEL092-483-8811

# 1. 部隊紹介

## 陸上自衛隊 小倉駐屯地



第40普通科連隊長  
兼 小倉駐屯地司令  
1等陸佐 浅田 健  
(あさだ けん)

九州防衛局広報誌「きゅうしゅう」をご覧の皆様こんにちは。

第40普通科連隊長兼小倉駐屯地司令の浅田です。九州の玄関口である北九州市小倉は、明治4年の西海道鎮台設置をはじめ、歩兵第14連隊次いで第12師団が編制され、小倉陸軍造兵廠が開設された地です。歩兵第14連隊は、日露戦争で活躍した乃木及び奥大將が連隊長を務め、陸軍三長官を歴任した杉山元帥を輩出した部隊です。

小倉駐屯地は、丁度120年前の明治30年に日本陸軍の北方營所が開設された地にあり、戦後約10年間の米軍駐留を経て昭和31年に発足し、昨年創立60周年を迎えることができました。現在、駐屯地には40連隊をはじめ業務諸隊が駐屯し、その分屯地である富野分屯地に九州補給処富野弾薬支処が駐屯しています。なお、陸幕長の岡部陸将は当連隊の第1中隊長でした。駐屯地の正門からは、モノレール・バスのどちらでも約20分で小倉駅に、車では約10分で小倉東・小倉南の両ICへ至ることができ、交通至便の駐屯地です。昨年の熊本地震では、本州等から多数の災害派遣部隊が小倉駐屯地に立ち寄り、派遣部隊に対して2万食を超える給食等の支援をしました。

駐屯地は例年、8月上旬に盆踊り・花火大会、晩秋に駐屯地創立記念行事、3月には駐屯地定期演奏会を開催し、多数の来場者を得ています。また地元自治体等による各種防災訓練・イベントに参加するとともに、毎年4月には40社を超える地元企業等から隊内生活体験を受け入れています。

これらを通じ、小倉駐屯地は隊員家族・協力諸団体・地域の皆様、自治体・指定公共機関・企業・学校等との連携深化を図っています。また駐屯地は、部隊・隊員の即応態勢・規律の維持に努めており、今後も小倉駐屯地に対し読者各位のご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。





小倉駐屯地（第40普通科連隊）の活動



- ①南スーダン国際平和協力業務
- ②駐屯地創立60周年記念行事
- ③市民との夕べ（盆踊り）
- ④駐屯地定期演奏会
- ⑤地域行事車両展示支援
- ⑥緊急救難訓練
- ⑦隊内生活体験
- ⑧北九州マラソン支援



## 2. 自治体紹介

### ～福岡県 北九州市～

(市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>)



北九州市長 北橋健治

#### ◇市長あいさつ

北九州市では、子育て支援や教育環境の整備、福祉・医療の充実をはじめ、女性や若者の定着に繋がる魅力ある地域づくりに取り組んでおり、「50歳から住みたい地方ランキング（民間雑誌）」で全国第1位、子育て環境については、「次世代育成環境ランキング（NPO調べ）」で6年連続政令指定都市第1位となるなど、全国的に高い評価を得ています。

今年4月には、市の代表的な観光地 門司港レトロ地区を含む「関門海峡」が文化庁の日本遺産に認定され、官営八幡製鐵所関連施設の世界文化遺産登録（平成27年）、戸畑祇園大山笠行事のユネスコ無形文化遺産登録（平成28年）とあわせ、日本遺産や世界遺産がともにある街になりました。

また、陸上自衛隊がある小倉南区は、24時間運航可能な海上空港である北九州空港や、天然記念物に指定されている日本有数のカルスト台地『平尾台』など、市内でも自然を満喫できるエリアになっています。

#### ◇北九州市と自衛隊の関わり

陸上自衛隊第40普通科（小倉駐屯地）の皆様には、日頃より北九州市民の安全を守るためにご尽力をいただいております。

近年では、平成21年、22年に本市で起きた豪雨災害時の災害派遣において、人命救助や避難誘導、土嚢による水防活動などにご活躍いただきました。さらには、昨年10月に多くの行政機関、企業、地域住民が参加して実施した、総合防災訓練や各区の防災訓練にも例年参加下さるなど、本市の災害対策や防災事業に多大なご理解とご協力をいただいております。

また、地元住民の夏の楽しみである「小倉駐屯地市民との夕べ」の開催など、地域の方々とのふれあい交流活動にも積極的に取り組んでいただいております。

本市としても安全・安心のまちづくりに向け、地域防災計画の見直しをはじめ、あらゆる事態を想定した防災体制の充実強化に取り組んでいます。今後も、自衛隊の皆様と連携を図りながら、誰もが安心して暮らせる、元気なまちづくりを進めてまいりたいと考えています。

#### 【北九州市章】

周囲の五つの花びらは、合併による旧5市の一体化を表し、中央は北九州の“北”、九州の“九”および“大”の字を表しています。また、星形に図案化されているのは、歯車で工業を、放射形で市の発展を表現しています。

(北九州市ホームページより)

## 観光・おでかけ

『門司港駅本館』  
九州鉄道の基点として明治24年に開業(国重要文化財)



※現在耐震補強工事中です。完了は平成31年度を予定しています。

『官営八幡製鐵所関連施設』  
日本の産業革命の象徴が「世界文化遺産」に登録！



写真提供:新日鐵住金(株)八幡製鐵所 ※一般には非公開です

『平尾台』  
天然記念物に指定。市内でも断トツの自然満喫エリア



『戸畑祇園大山笠』  
「ユネスコ無形文化遺産」に登録！



『ミクミワールドスタジアム北九州』  
北九州唯一のプロサッカーチーム“ギラヴァンツ北九州”  
の本拠地が小倉駅新幹線口に登場



『小倉城周辺』  
城下町の雰囲気と大型商業施設が  
混在するエリア



『いのちのたび博物館』  
西日本最大級の自然史・歴史博物館



『北九州空港』  
北九州市に本社をおく「スターフライヤー」が今年の夏季限定  
(7/4~10/10)で北九州=那覇線を就航



## グルメ



小倉牛



焼きカレー



ぬかみそ炊き

# 3. 業務紹介

## 総務部契約課の業務

### 概要

◆ 契約課では、自衛隊施設及び在日米軍への提供施設の建設工事やこれらの工事に係る建設コンサルタント業務並びに境界標建植工事等についての入札・契約に関する業務を行っています。

なお、当局の契約業務については、九州局が福岡県・佐賀県・長崎県及び大分県の4県、熊本支局が熊本県・鹿児島県及び宮崎県の3件をそれぞれ所掌しており、入札については、工事内容等に応じて各県から全国までの範囲で募集しています。



### 主な業務

- ◆ 建設工事等における競争参加資格の申請・登録受け付け業務（定期登録・随時登録）
- ◆ 建設工事等の入札公告等の作成・公表等、入札参加希望者の提出書類の審査、入札等の執行・契約、契約の審査（低入札価格調査等）
- ◆ 競争参加資格等審査委員会、入札監視委員会、公正入札審査会の会議等の事務局など

### 契約事例



教場



訓練場



消火施設

自衛隊施設・在日米軍施設

## 4 インフォメーション

### 感謝状贈呈 ～九州防衛施設地方審議会会長～

平成29年3月24日(金)、九州防衛局において、九州防衛施設地方審議会会長として永年にわたりご尽力いただいた本間 美奈子氏に九州防衛局次長から感謝状を贈呈いたしました。

本間 美奈子氏は平成19年1月から平成29年1月まで通算5期の10年間にわたって委員を務め、平成25年3月から平成29年1月までは会長として審議会を取りまとめていただきました。

今回の感謝状贈呈は、防衛施設行政の推進に多大に寄与し、防衛施設の安定的使用に大きく貢献されたことに対し、当局の深い感謝の意を表するものであります。



▲写真撮影(本間美奈子氏 前列右)



▲中谷元前防衛大臣による講演

### 第33回防衛問題セミナー開催

平成29年4月14日(金)、佐賀県佐賀市の佐賀市文化会館大会議室において、「変化する安全保障環境と我が国の防衛政策」と題し、九州防衛局主催の『第33回防衛問題セミナー』を開催し、中谷元前防衛大臣による講演が行われました。(来場者約120名)。

講演の前半は、現在、注目されている世界のリーダーたちを紹介しつつ、世界情勢についてユーモアを交えながら説明し、後半は、自衛隊の即応態勢を維持・向上していくために、佐賀に陸上自衛隊のオスプレイを配備することの重要性について説明しました。

今回のセミナーは、開場がほぼ満席になるなど多くの方にご来場いただき、「オスプレイの展開について、水陸機動団との連携を図るためには、佐賀空港が一番適しているとのことだったが、なぜ佐賀空港が適しているのか。」「最近の北朝鮮問題など脅威を感じているので、国の政策としてしっかりやってもらいたい。」など活発な意見交換が行われる中セミナーは終了しました。

### 崎辺西地区自衛隊施設の建設工事に係る地元説明会を開催

平成29年4月15日(土)海上自衛隊佐世保教育隊体育館(長崎県佐世保市崎辺町)において、陸上自衛隊崎辺分屯地(仮称)を建設するにあたり、地域住民の方々に説明会を開催しました。

説明の概要について、九州防衛局ホームページ内の「トピックス」に資料を掲載しています。



▲今村調達部次長による工事内容説明



▲開局式で挨拶をする遠原周辺環境整備課長

### 上峰町防災無線放送施設の運用開始

佐賀県上峰町で防災無線放送施設の運用が開始され、平成29年4月19日(水)に同役場において開局式が行われました。

開局式では、九州防衛局から遠原隆広周辺環境整備課長が出席し、「町の防災活動に貢献できることは喜びである」と述べ、武廣勇平町長は「住民の安心安全への貢献を期待する」と話されました。

当該施設は、役場内に親局を置き、屋外拡声子局を町内26カ所に設置、また、戸別受信機を404台設置したもので、緊急時において避難誘導等の情報を、町内住民に正確かつ迅速にお知らせすることができるようになりました。

### 陸上自衛隊の佐賀空港利用に係る全体計画等の地権者説明会を開催

九州防衛局は、平成26年4月26日(水)から28日(金)までの日程において、佐賀県有明海漁業協同組合4支所の地権者を対象とし、陸上自衛隊の佐賀空港利用について説明会を開催しました。

説明の概要について、九州防衛局ホームページ内の「トピックス」に資料を掲載しています。



▲説明風景(南川副支所)



▲佐賀県知事に説明(手前奥 知事)

### 若宮防衛副大臣山口佐賀県知事等を表敬訪問

平成29年5月19日(金)若宮防衛副大臣は、山口佐賀県知事、佐賀県議会議長、佐賀県有明海漁業協同組合長、佐賀市長、佐賀市議会議長を表敬訪問し、米海兵隊MV-22オスプレイによる不時着水を踏まえた陸上自衛隊V-22オスプレイの安全対策の方向性について、説明しました。

説明の概要について、九州防衛局ホームページの「トピックス」に資料を掲載しています。



▲若宮防衛副大臣

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

#### 夜間及び休日の連絡先

電話:(092)483-8832 FAX:(092)472-1959

・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、  
休日は非番。